

記者ケムリを吐いて放談
=新聞の眼は語る(紙上座談会)=



市政局者と毎日市政局
へ来られる、各社の新聞記者
から卒直な意見をきかせて
頂きました。歯の衣をきか
せなくて、随分つけたくと
意見を述べられて、
内容が少く感じますが、
いろいろと参考になる意見
もあると思
います。テ
ィマを(ウ)

司会 昭和二十九年市政
と三十年に対する希望、
それに大館人気がいつ
たものを新聞記者の眼
を通して語って頂きたい
です。最初に大館の解
説と云つたものを解
説して頂きたいと思
います。

大館人への苦言
「にたりなし」式で、あ
つちにも、こつちにも
「んだ」調子と調子を合
せるけいがある。
迎合せよと云うか、定見
のないと云うのか、それ
なふらふらしたところ
がある。保守的な街では
あるが、選挙をみると
保守と革新が背中合せに
保つていっているが、商
みでははるばるの例がた
くある。大館人は商才
のみに頼り、気まぐれな
態度を見せる。大館人は
市議会にも十分表わられ
ていない。
土現商才と云う言葉が
ある。土現だけでは
みてもはるばるの例がた
くある。大館人は商才
のみに頼り、気まぐれな
態度を見せる。大館人は
市議会にも十分表わられ
ていない。



玉林寺山門
鳳凰山上、坐禅をつづけ
る。その山門は静かであ
る。

めざましかつた復興
昭和二十九年の大館
の市政で最も印象に残
っているのは、復興だ。
これは、形だけではない。
力を買って、
たが、問題は残つてい
る。古く早く解決しな
い。
五ヶ村の合併なんかは
印象に残つて、
五ヶ村と無理なく合併
されたら、
市の調整をはかること
だ。

公僕精神に徹せよ
最後に、市に対する
昭和三十年の希望をき
かして下さい。
今年には、選挙だ、町
合併だ、あつた。
市庁舎を中心とする官
庁街の実現、環境衛生
の充実、総合グラウンド
の早期完成、大館馬の再
開など力をそそいで、
開いた。

昨年、火災復興の年であ
ります。防火建築推進課
店舗を始めとして、東北電
力大館営業所、大館電報電
話局が十一月に竣工、市庁
舎も十二月に完成しました。
又最も被害を受けた公立病
院も十二月から土曜日の新
しい病院へ移転を始めまし
ます。
昭和二十九年の市政を
振り返つてみましょう。
昭和二十九年の市政
総額三億四千九百円です。
この三億四千九百円が如何
に使われ、又これからどん
な事業を予定しているか、
みてみましょう。

七ヶ町歩に植林
昭和二十九年度は七ヶ町
歩の植林を行いました。植
林事業は治山治水と深い関
係があり、市の財産がそれ
だけ増すことにもなります。
市物産を各地
に紹介

新有権者の自覚
新しい成人から募集
(応募者の、住所、氏
名、生年月日、職業を
明記)
提出期限 二月十日迄
入選 一 等 一 等 二 等
賞金 一 等 二 等 三 等
賞金 一 等 二 等 三 等
賞金 一 等 二 等 三 等
賞金 一 等 二 等 三 等

公民館は衆楽園へ
昭和二十九年中には、北海
道札幌、弘前、八戸の各
市物産展覧会や秋田県商工
技術向上と販路の拡張に努
力しました。
都市計画事業は着
々と実施
都市計画五ヶ年計画のうち
昭和二十九年年度分は、東大
になるが、当局案以上の
代案を提示した上で比較
しながら検討する。
あはれど市民が期待し
た上水道は、その後どう
なつたのか。

NHK市政だより
毎週水曜日午前十一時五分から
十二時十分、秋田放送局か
ら「大館市政だより」が放送さ
れています。是非お聴
き下さい。

質屋開業
公益質屋を九月一日から開
業しました。十二月までに
九十人も利用者があつた。
小口金融機関として今後
も十分なる機能を果たすこ
とを期す。

合併で二十九年
を飾る
昭和二十九年の最後を飾つ
たのは、何と云つても、周
辺五村(長木、上川沿、下川
沿、二井田、真中)の合併
が決定したことだ。
上川沿、下川沿村が十一
月十三日合併議決。
二井田村が十一月二十五日
赤十字三ヶ年計画をたて
て、赤十字に努力して、
真中村が十二月五日と、
それぞれ相次いで議決した。
それでは二月六日に万場一
協力を期す。

結果
昭和二十九年の市政の財
政使用料、財産売却代金
をこれに当てております。
又建設事業などには国庫補
助、県補助、市債をその財
源にあてております。
しかし、政府の一兆圓田
緊縮予算の影響で地方交
付税、市債に、欠陥が生
じたこと